

セ...センセえ!!

コレ...コレもうハズして

くだ"ひかい!!

はあ—
はあ—
もうたえられな"いで"す、!

3日...このまま".....

今日なん"と"す、と...

す、とMAX".....

動"化した".....

で"す...

う!ん<"うう!!♡

はあ— . はあ— ...

1、ち"か"った".....

また1、ち"か"ったの".....

はあ—

はあ—

「これ」+あはす"すわね」

あひ... ひろ... !!

「うわあ、す、こ"く"ちよ"ちよ...

そんなこと... 言わね"て"
くら"さ"...

ゴ

ハ
ハ
ハ

あ.. かしが"... が"が"が"して
た... た... くらわね!!...

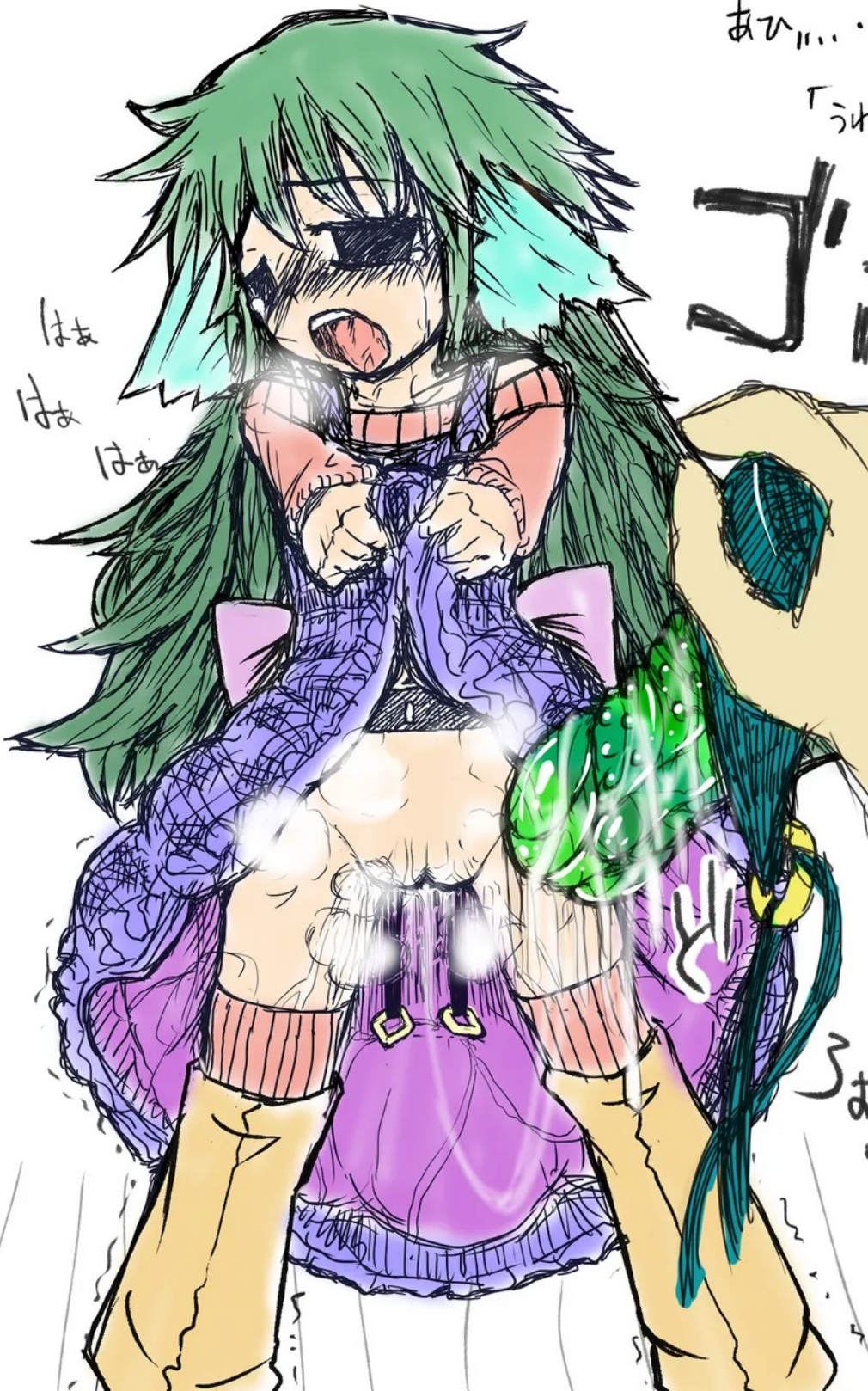
わたし... もう...

耐えられ... ない...

わたし...

二つにちう... !

あ
あ





はあ
はあ
はあ

「なに言ってるの？
あなたが"ここで免かろ強したい"
って言う、きたんじゃない。」

だ、こ... だ、こ...!

「だからこうしてわたしの研究の
お手伝い、してるんでしょ？」

せ... せんせいは...

すごいと... 思います...

で... ども...!

「どもじゃないでしょ。

はい。じゃあ次は

これつけてと」

りり
りり
りり
りり





「わーん!!
これな-んた」

わーん!!
わんわん!!?

わんわん!! (わんわん!!
おんの音!?)
わんわん!!)

わんわん
わんわん

ズ
ズ
ズ



「じゃあ 装着、と。」

! ??? ~ !!

(なにコレぞ!!
コレ!! すご!! じゃあ!!)

(いやあ!
カギなんてかけないぞ!!)

(<"にゅ<"にゅしてるの!!
うー!! してるのじゃあ!!)

(持ち!!! の
もち!!! じゃあ!!)

(たあけぞぞ!
たあけぞぞ!!)

時空後



「あ... ずいぶんまどかしく
な、たじかた...」

「ワンピースきてるから かくはて
見えないけど...」

もう下半身は
触手に包まれちゃった
感じがする」

ん... へ... へん...!!

は... — !
は... — !
は... — !!



「具合はどう？」

せんせ... げんか... こそ...
と、と... と、とくたひ...

ハア—♡! ハア—!♡♡

「何か気がいたことはある？」

コ...コレ... せ... 絶頂... すると...
全身の... 感度... が...

±増えるの...!

イケたびに... 気持ち良すぎて
どんどん...!
おかしな子のま...!

た... たすけて...
このまま... どんどん...
件ま、たら... まっ...
まっとしんじやう...!!

はあ—!
はあ—♡
はあ—♡
はあ—♡
ガク
ガク

ガク
ガク
ガク
ガク



「もうイヤたくないの？」

は... はい...!!

も...もう...もうイヤたく
ありません...

このままだと... 死ぬじやう...
死にたく... ないよ...

「んー しがたないわね...」

「1104」 !?

「どう? イヤなくなる方法
かけてみたの」

え... ?!

「それじゃ楽しんでね！」

「ま...ま、て!!」



「あ... 次は... 3日後...」

5日後<3>かな...

え... えんた... おかが!!...

「どうな、23か楽しんでね...」

それじゃ今日はお帰りの

行かないで... せんせ...

たすけ... てえ...

あ... あ... あ...

あ... あ... ..



与日後

セ...センセ... センセ ゼゼゼゼゼ...

「センセにガクガク泣いてるのよ...」

「センセの状態で、5日間、
バレンタインのようにすごすの
大変だね、たんじやない？」

は...はい... た...ん...で...した...

た...ん...じ...や...ない...し...

カラダ中... 11日... め...う...の...!!

じ...ぎ...う...中...も... す...と... ち...よ...く...し...て...

お友だちも... 心配して、話
かけにくけど... *

た...ん...で...も...た...い...よ... と... ち...材...
つ...と... ガ...マ...ン... し...て...え......

は...は...は...

「なるほどねー。

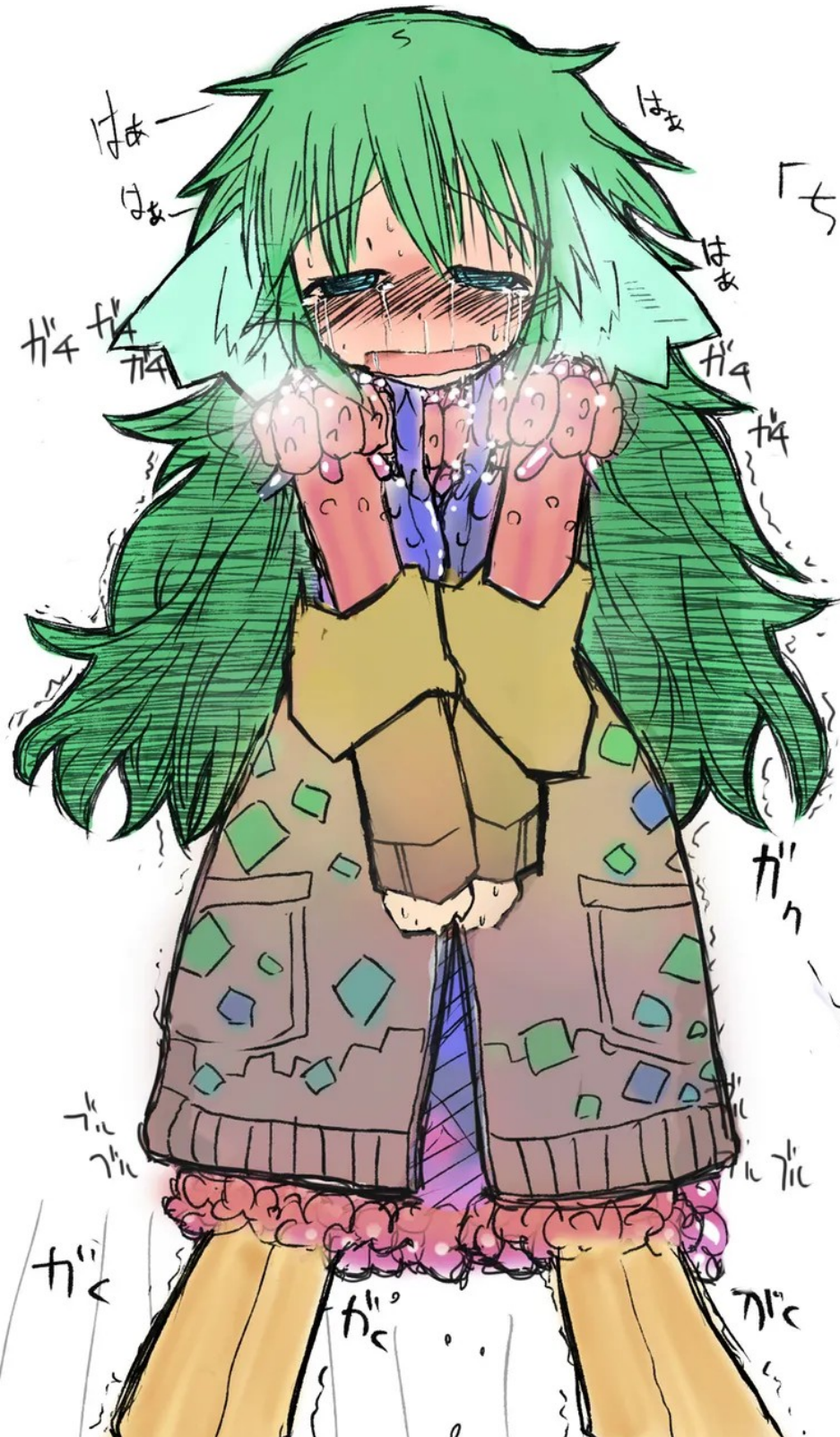
5日間、た...ん...じ...や...ない...よ...う...に...」



「じゃあ、どうね、ちか
見せてもらおう
かしら...」

「ちか、と、そのコート
脱いでみてごらん？」

はあ... はあ...
は... ..





「あら、すごいじゃない、
キレイなドレスに成長して...

はぁ...はぁ...!!
ひひひひ!!ひひひひ!!
ひひひひ!!ひひひひ!!

「ん? ああ、そっかあ、その服、
誰かに見られると
中の触手の数だけ
増すようになってるのね?」

ひ、!ひあっ!!えっ!ごす♡
きほちひひひの♡きほち♡
きほちひひひ!!...イッ!?
ひく!!♡こ...こんと♡
イッえっ!!イッ...!?♡
イッ...!??

ひひひひひひ
ひひひひひひ...イッ...!
...



彼女はこの5日間
仲たいたいと思いつけていた。
しかし、強くその思いは「思ふほど」
すさまじい「おいて」
激しくなっていく触手服に
本格的な死の

恐怖を感じた彼女は、
強がりではなく、本当に
「仲たたくたい」と思ふようになることで触手の激しさを
抑えていたのだった。

たか「それでももう
限界で「あ、た。」



おたす!

イカせて!

死んで!

キリイカ世

せ

あ。そうまで
言わさう!!!

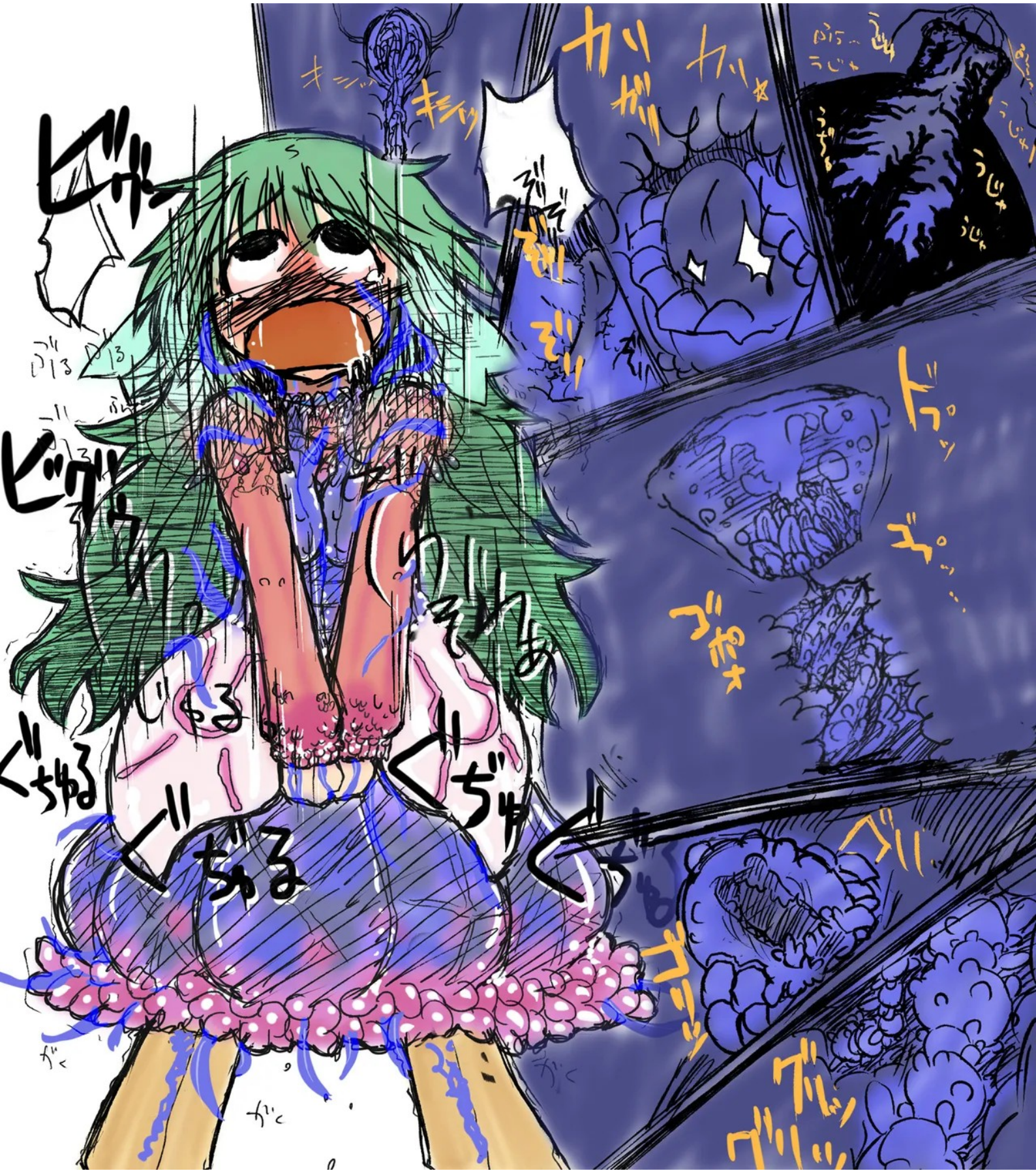
1104

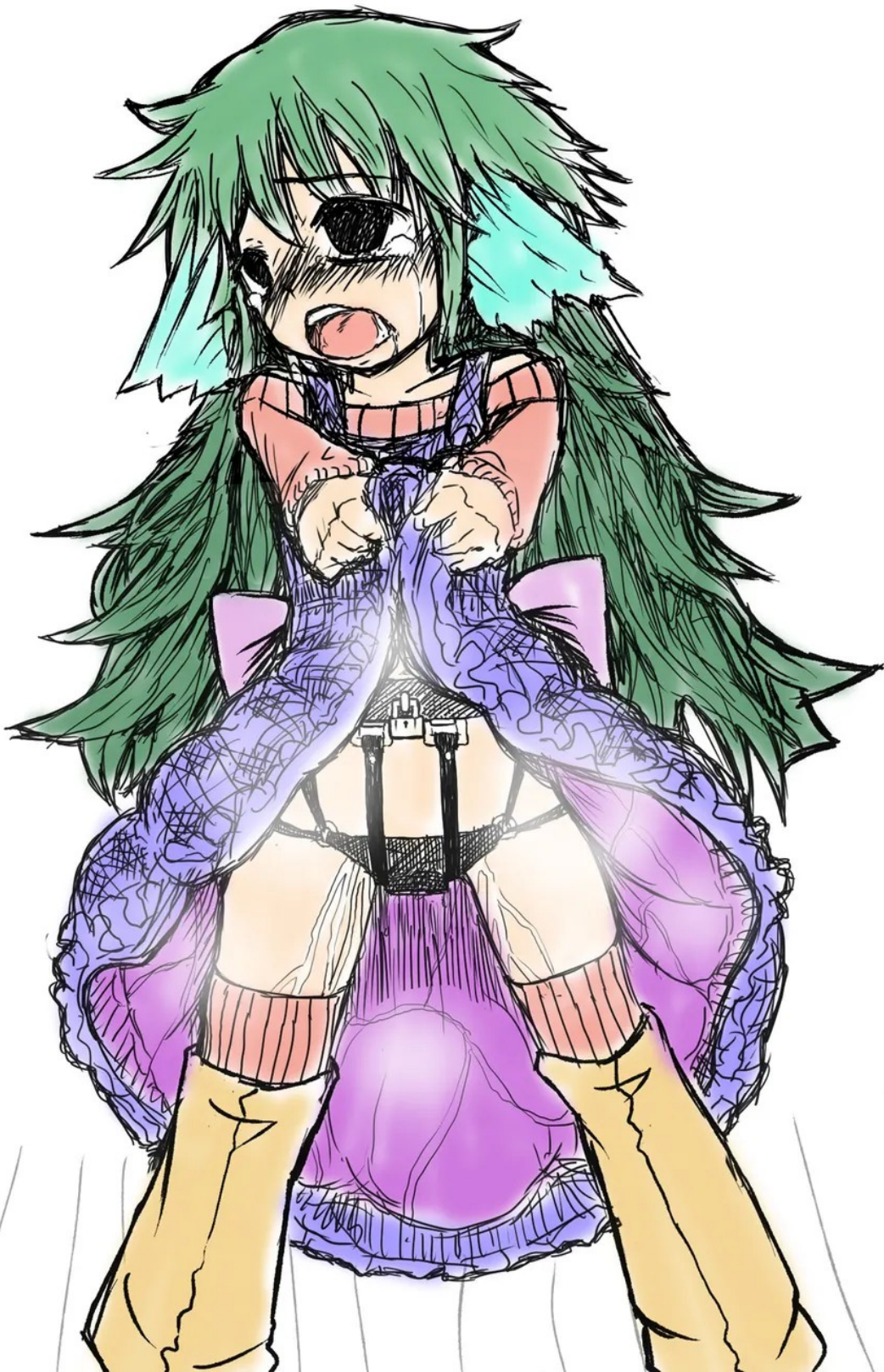
20分後い...



2時間後











はは
はは
はあ

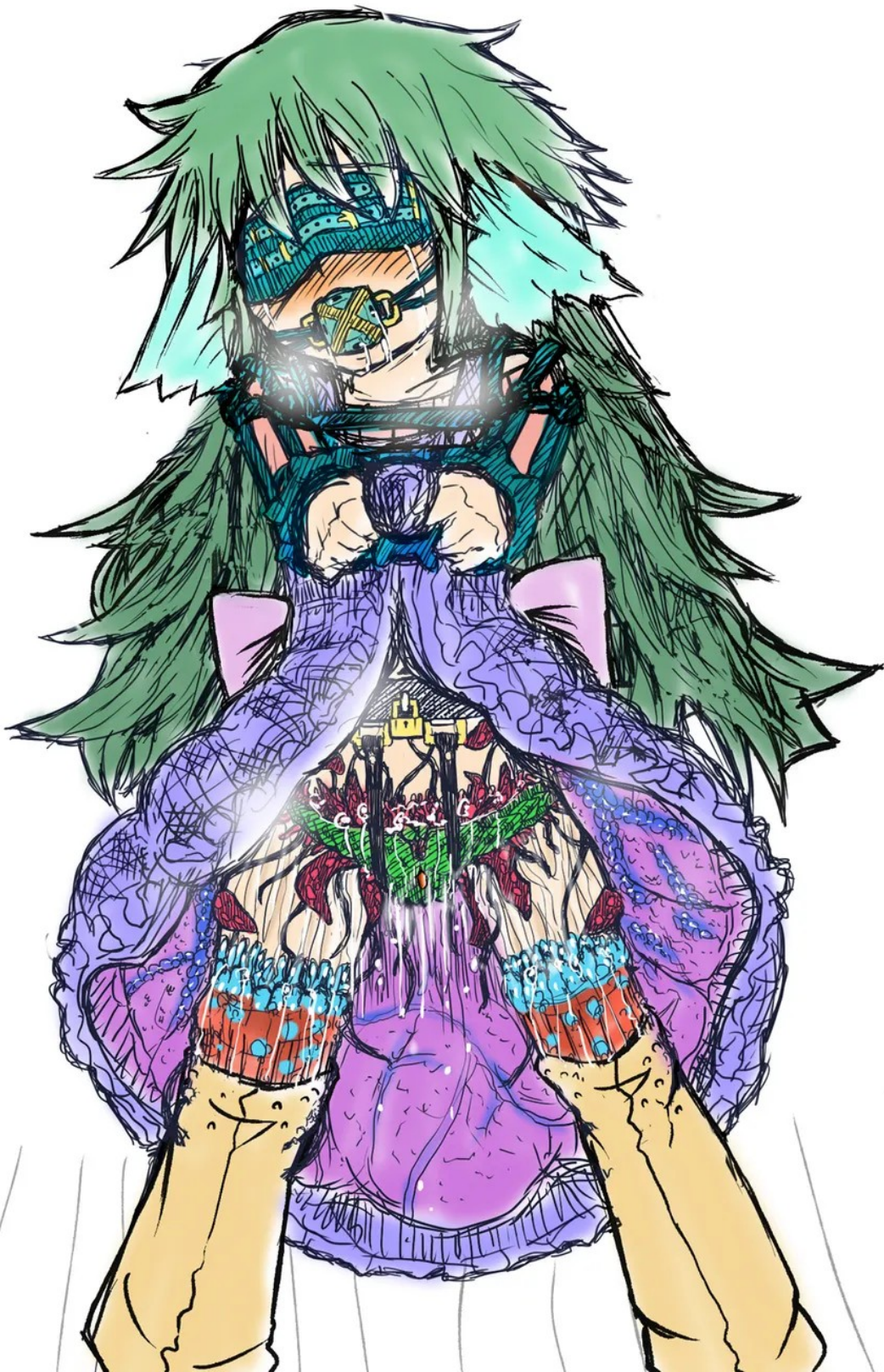
はは
はは
はは
はは



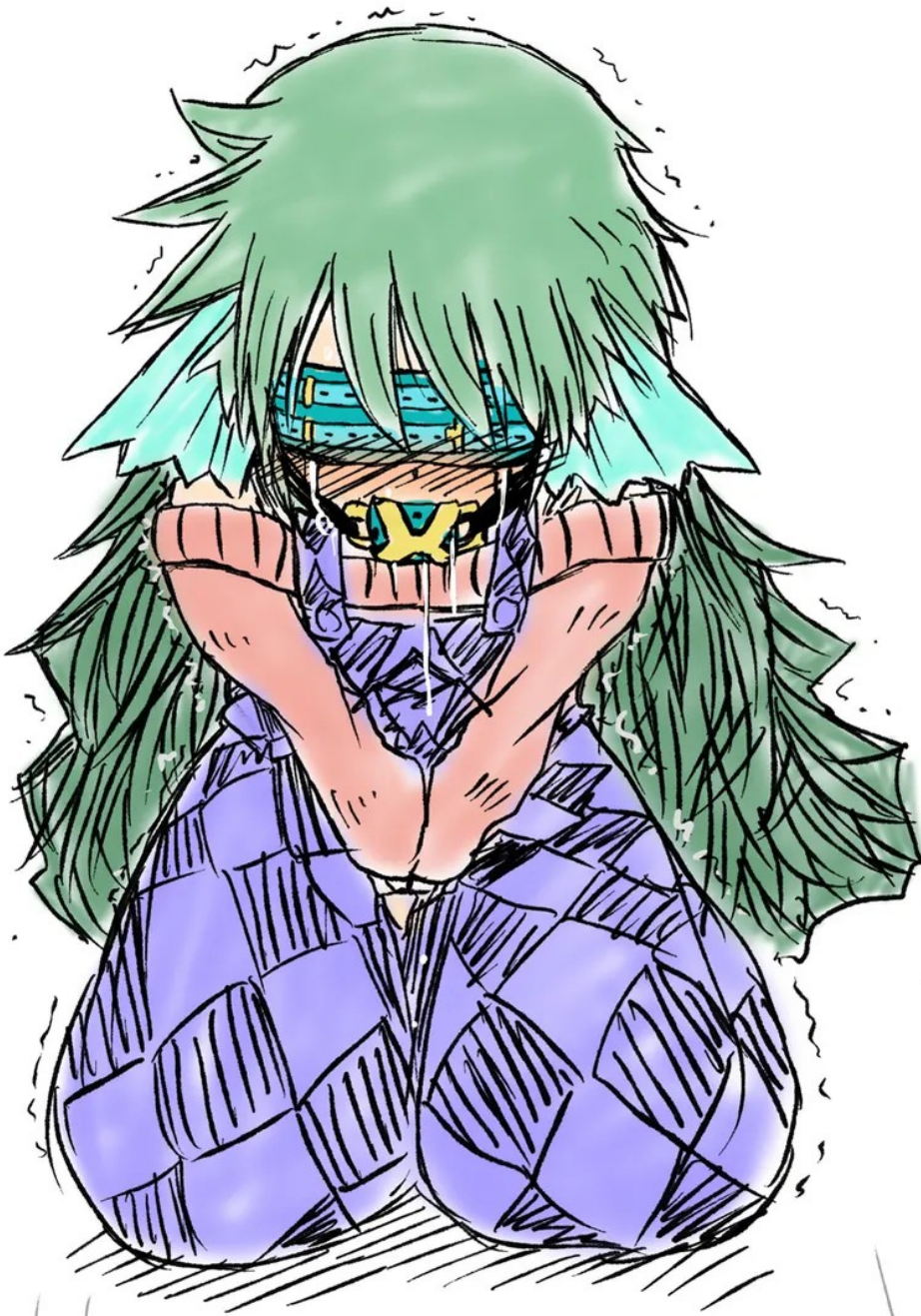






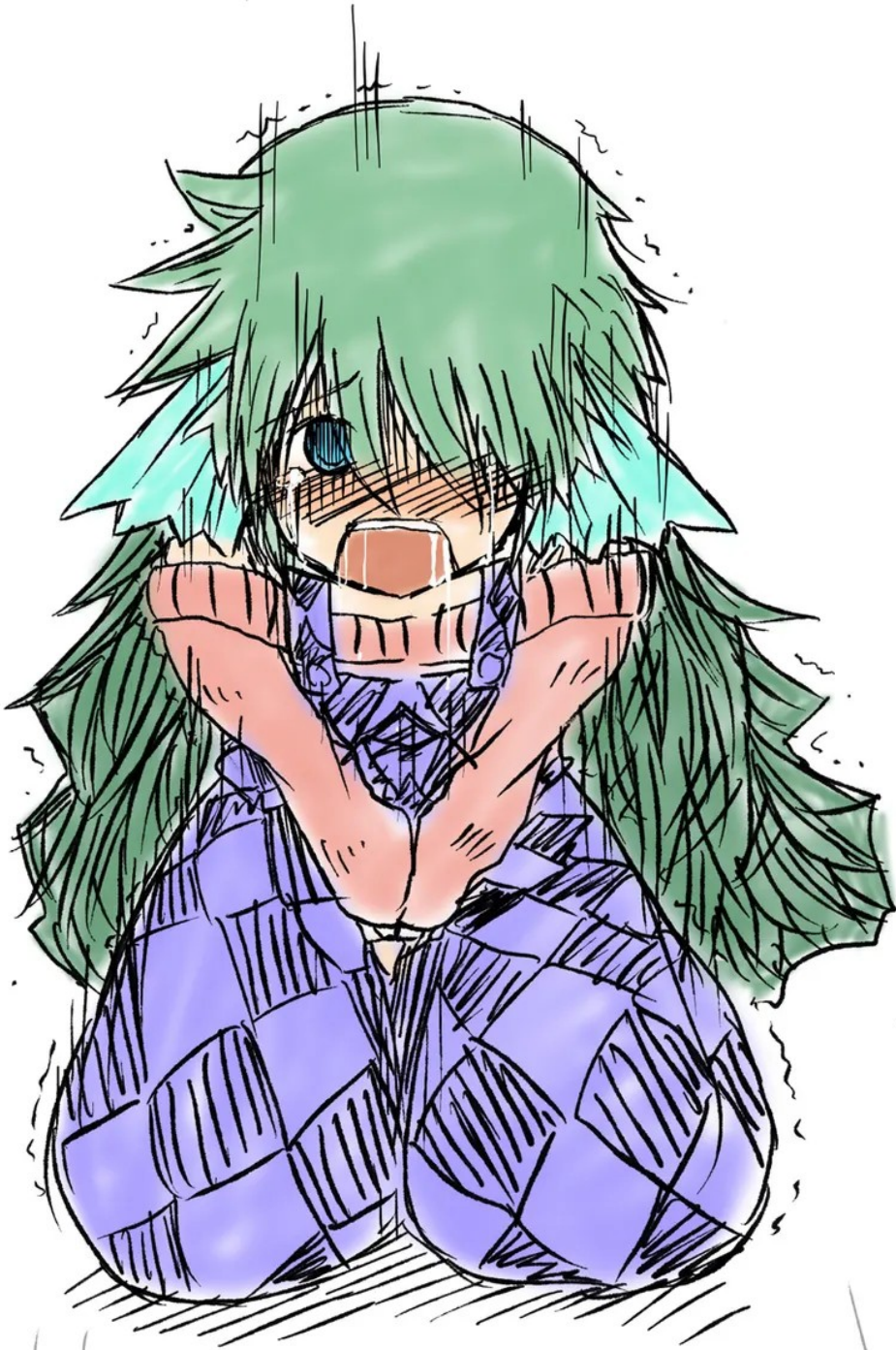


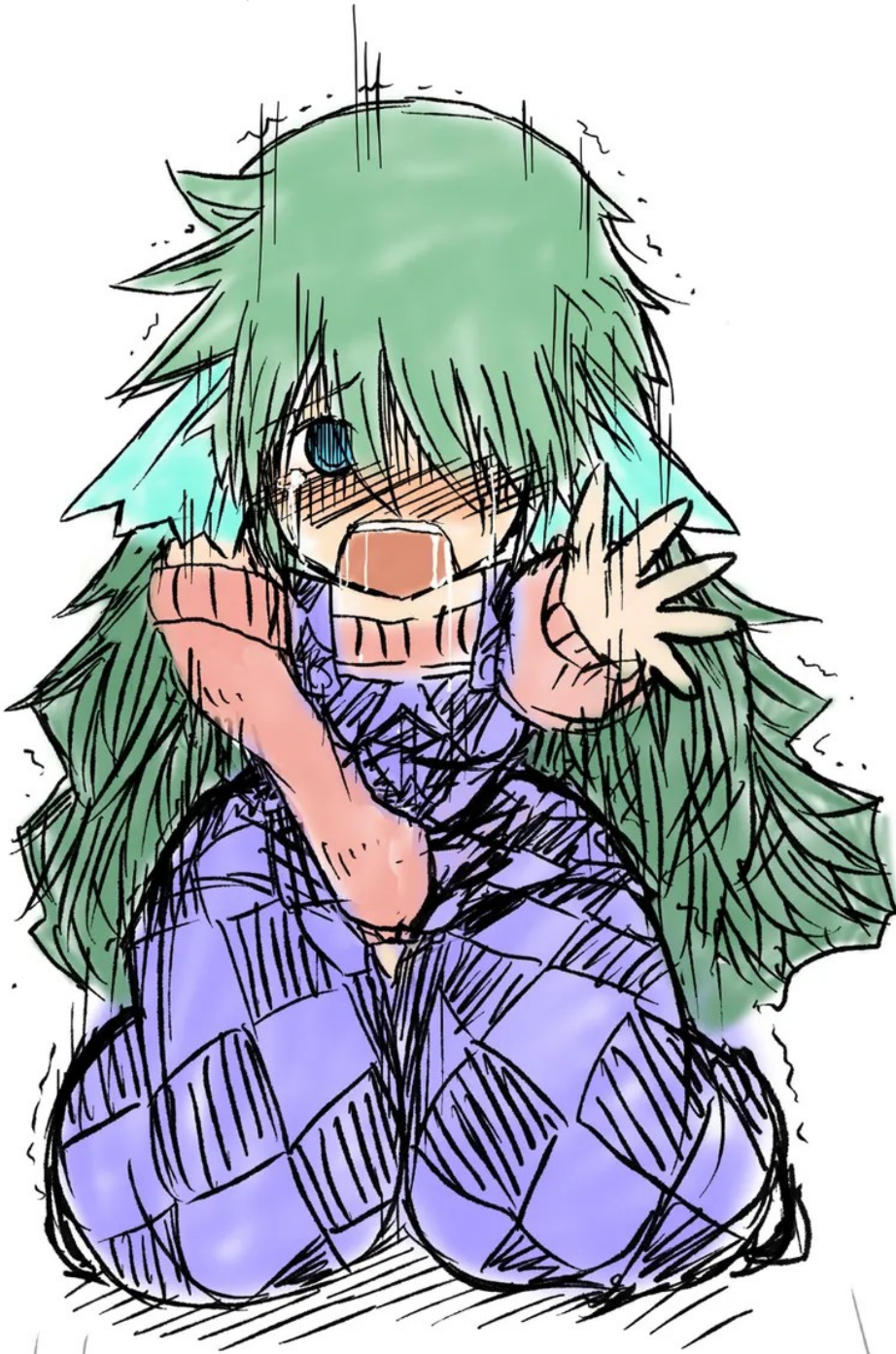
時空後













与日後







